

魅力ある学校づくりの進め方 -未然防止のための「生徒指導のPDCAサイクル」-

**1** プランを立てる前に児童生徒の実態を把握します。  
 [3月] 実態把握には「子どもの声調査」を活用します。

**A 主要調査項目**

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| ア 学校が楽しい         | 1. 当てはまる           |
| イ みんなで何かをするのは楽しい | 2. どちらかと言えば当てはまる   |
| ウ 授業に主体的に取り組んでいる | 3. どちらかと言えば当てはまらない |
| エ 授業がよくわかる       | 4. 当てはまらない         |

子どもたちの  
(心の) 声に  
耳を傾けることが  
大切です



**B いじめにつながる項目**

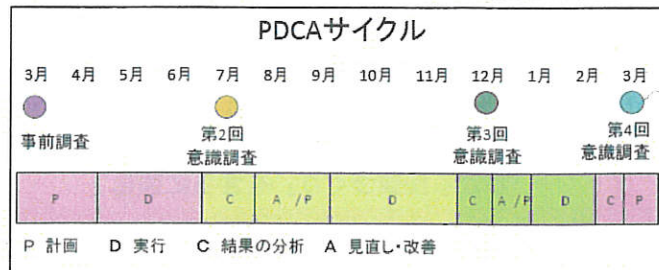
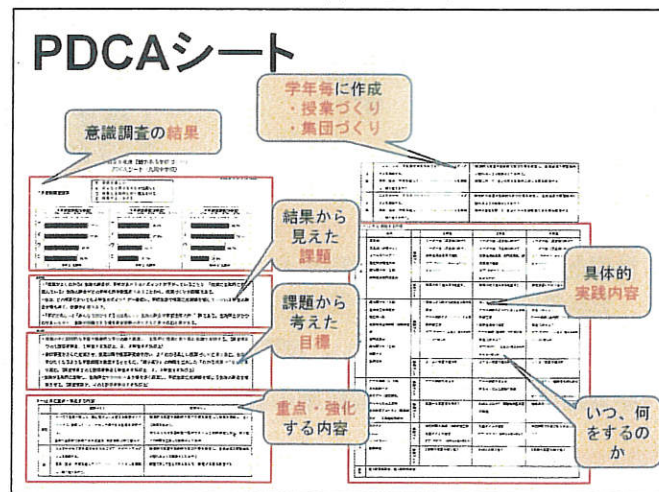
- |                                      |                |
|--------------------------------------|----------------|
| オ 叩(たた)かれたり、けられたり、強く押されたりした (暴力を受けた) | 1. 全くなかった      |
| カ 暴力ではないが、いじわるをされたり、イヤな思いをさせられたりした   | 2. 今までに2~3回あった |
| キ 叩(たた)いたり、けったり、強く押ししたりした (暴力をふるった)  | 3. 月に2~3回あった   |
| ク 暴力ではないが、いじわるをしたり、イヤな思いをさせたりした      | 4. 週に1回以上あった   |

**2** 子どもの声調査の結果を踏まえて、教職員全員でプランを立てます。  
 [4月] 調査から学級や学年の課題を分析し、課題克服のための目標を設定します。

目標の達成に向けた年間の行動計画 (年間の取組計画) を作成します  
 「実態把握→課題→目標→行動計画」が計画 (PLAN) にあたります

ア~エのどの項目に重点を置くのか、  
ポイントを絞って書きます。  
集団づくり or 授業づくり?

学年会等でPDCAシートに書き込みます



**3** 行動計画に基づいて、全職員で取組を実行 (DO) します。  
 [4~7月]

**4** 1学期の取組が、期待した成果を上げているかを点検するための調査 (第2回子どもの声調査 3月と同じ内容) を行います。  
 [7~8月]

学年会議等で点検 (CHECK) し、課題・目標・行動計画を見直し、行動計画を改めます。  
 (ACT / PLAN)

**5** このPDCAサイクルを2学期、3学期とまわしていきます。

今年度の目標

- 魅力ある学校づくりに対する先生方の意識が向上し、持続することを目指します。
- 学校毎の取組、成果と課題を共有し、校区全体で子どもたちを育てる意識が高まることを目指します。

丸岡中学校区

小中一貫して取り組む  
魅力ある学校づくり



Education: 教育  
Egao: 笑顔

e-nasakai  
坂井にはあいがある

支え合い 教え合い  
伝え合い 学び合い



魅力ある学校づくり調査研究事業

不登校児童生徒数は、近年、増加傾向にあります。これまで不登校対策といえば、不登校状態にある児童生徒への支援が中心でした。しかし、それだけでは不登校は減少しません。では、不登校児童生徒数を増やさない、さらには減少させるために必要な取組とは何でしょうか。それは、不登校状態にある児童生徒への支援を進める一方で、新たな不登校を生まない取組、すなわち児童生徒にとって通うことが楽しい学校づくりです。

坂井市教育委員会では、国立教育政策研究所委嘱を受け、平成28年度は、丸岡中学校区をモデル校区に指定して「魅力ある学校づくり」の取組を推進してきました。2年目の平成29年度は、その取組を坂井市全ての中学校区へ広めていきます。